



2022.3.27 桜

## 聖なる三日間を迎えて

主任司祭 フィラデルフィ パヴォール

みなさん、今週から聖週間に入り、最後の晩餐、主の受難、主の復活というイエス・キリストの救いの業を祝うこととなります。それは信者である私たちのためだけではなく、全人類にあたえられる救いの賜物です。キリストご自身が最後の晩餐で、ご自分の弟子たちのため、私たちのため、全人類のために次のように祈っておられます。「...彼らを世から取り去ることではなく、悪いものから守ってくださることで...真理によって、彼らを聖なる者としてください。」と。

キリストが唱えたこの祈りは、すべての時代の人を支える祈りです。いまもお神様の助けは二種類の恵みを通して私たちに与えられます。それは、成聖の恵みと助力の恵みなのです。成聖の恵み(ラテン語で言うグラーチア・ハビツァリス)は、私たちを聖化する恵みで常任的な賜物であり、神の招きに従っていき、その命に留まり、さらに愛の業を実行するために私たちを支えてくれる恵みなのです。この恵みは、聖霊によって注がれた恵みであり、人の靈魂を罪からいやし、聖化する役割があるのです。ですから、成聖の恵みを絶対に無くすことにならないように気を付けなければなりません。そのために、特に神と和解させていただくゆるしの秘跡を受けること、ご聖体の秘跡に与ること、さらに大罪に陥らないように気を付けることよって成聖の恵みの内に生きることが出来るのです。もう一つ、神様からいただく恵みは、助力の恵み(ラテン語で言うグラーチア・アクツァリス)なのです。この恵みは助ける恵みとして、必要となる時だけに私たちの回心や聖化を促す恵みなのです。(次ページに続く)

### 平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時  
 第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(小聖堂)  
 火曜日 午後7時  
 金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

### 主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (午後4時、聖体礼拝)  
 日曜日 午前8時・9時30分・11時・午後6時  
 Sunday Mass in English 9:30 am  
 (in the Marian Hall)  
 ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

## 4月1日 初金ミサ

ゲスト濱口末明神父様

マリア会新役員



(前ページの続き)  
この二つの恵みに留まること  
によって、私たちの信仰生活  
が可能になり、神の救いに与  
ることができるとは、私  
みなさん、聖なる三日間に私  
たちのために祈っておられる  
キリストの姿に目を置き、キ  
リストの十字架の受難、また  
復活に与ることができますよ  
うに祈りましょう。

**イエスよ、あなたに信頼します  
神のいつくしみへの礼拝**  
(ボグスワフ・ノヴァク神父  
編集より)

イエスがシスターファウスティ  
ナに語った言葉

『わたしはいつくしみの祭日が、  
すべての魂のため、特にかわいそ  
うな罪人のために逃れ場と隠れ場  
になるように望む。この日にわた  
しのいつくしみの深みが開かれて  
いる。わたしのいつくしみの泉に  
近づく魂の上にあふれる恵みを注  
ぐ。ゆるしの秘跡を受け、聖体拝  
領をする人は、とがと罪を完全に  
ゆるされる。この日に神から流れ  
る恵みの全ての出口が開かれてい  
る。その罪が、深紅色のようで  
あっても、わたしのものと近づく  
のを恐れないように』  
『この祈りの花束を絶えず唱えな  
さい。この祈りを唱える人は、誰  
であっても、臨終の時には偉大な  
あわれみを受ける。司祭は、この  
祈りを最後の抛り所として罪人に  
与える。最も罪深い人であって  
も、この祈りの花束を一回だけ唱  
えれば、私の限らないいつくしみ  
から恵みが与えられる。わたしは  
全世界がわたしのいつくしみを  
知って欲しい。わたしのいつくし  
みに信頼する人々に、想像もつか

ない恵みを与えたい。』

『三時に、特に罪人のためにわた  
しのあわれみを願ひ、そうしてほ  
んの短い間でも、わたしの受難、  
特に死ぬ時のわたしの孤独につい  
て黙想しなさい。この時間は、全  
世界のための偉大ないつくしみの  
時間なのだ。あなたに、わたしの  
致命的な悲しみを悟らせる。この  
時間に、わたしの受難ゆえにわた  
しに願う人々に対して、わたしは  
何一つ断ることがない。』  
『わたしへの愛から出るいつくし  
みの行いをあなたから要求す  
る。：隣人に対していつくしみを  
実行する三つの手段をあなたの教  
える。第一は、行い。第二は、言  
葉。第三は、祈り』  
『いかなる手段においても、いつ  
くしみを実行しない人には、裁き  
の日に、私のいつくしみは与えら  
れない。』

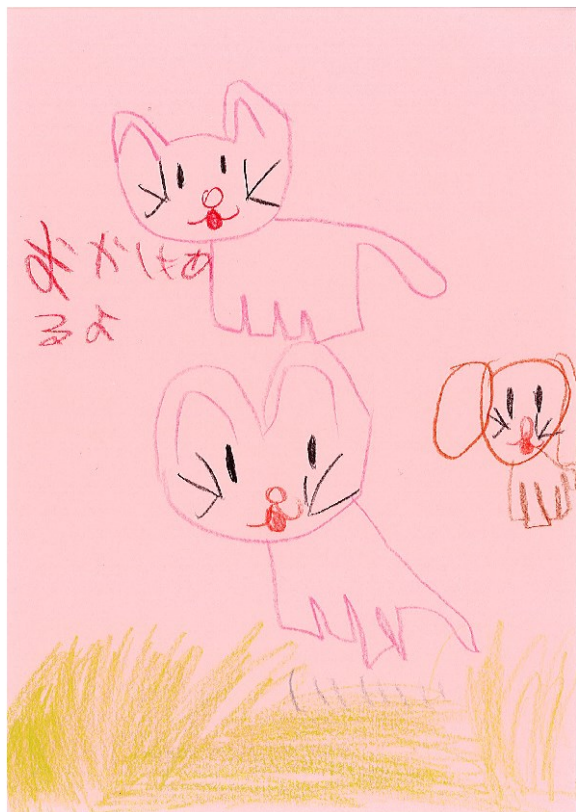


今年のいつくしみの主日は4月24  
日です。

# 子どもベヤ

毎月第3土曜日午前10時30分～

未就学児のお子さんと保護者の皆様、お集まりください。



子どもベヤ  
来てね

おおもあるよ。

第3土曜日  
10時30  
場所あじわい  
で聞いてね。



親愛なる兄弟姉妹の皆さん、この戦争の苦しみの中で、主にゆるしと平和を求めて、皆でともに祈りましょう。

おお、主よ、戦争を起こした私たちをゆるしてください。主、イエス・キリスト、神の御子よ、私たち罪びとを憐れんでください。爆弾が降り注ぐキエフ（キーウ）で生まれた主イエスよ、私たちを憐れんでください。カルキフの防空壕で、母の腕の中で亡くなった主イエスよ、私たちを憐れんでください。

二十歳で戦場の最前線に送られた主イエスよ、私たちを憐れんでください。あなたの十字架の陰にまだ武器を見ておられる主イエスよ、私たちを憐れんでください。

おお、主よ、私たちをゆるしてください。私たちが、あなたを十字架にかけただけでは満足できず、その渴きを武器によつて傷ついた人の血で潤そうとするなら、私たちをゆるしてください。世話をす

さい。

私たちの兄弟を殺し続けるならば、おお、主よ、私たちをゆるしてください。カインのように石を拾ってアベルを殺そうとし続けているならば、私たちをゆるしてください。

私たちの残忍さを、苦勞しているからといって正当化し続けるなら、私たちが起こす野蛮な行為に痛みを感じるからといって正当化するなら、私たちをゆるしてください。おお、主よ、戦争を起こした私たちをゆるしてください。おお、主よ、戦争を起こしてしまつた私たちをゆるしてください。

主、イエス・キリスト、神の御子よ、あなたに請ひ願います。カインの手をしっかりと掴み、私たちの良心を照らしてください。私たちの意のままになりませんように。私たちが自らの行いに委ねないでください。私たちを止めてください。おお、主よ、私たちを止めてください。

カインを思いとどまらせてくださつたら、カインのことも大切にしてください。カインも私たちの兄弟です。おお、主よ、暴力を止めてください。私たちを止めてください。おお、主よ、アーメン。

典礼一口メモく香部屋の窓からく第50回 「あわれみの賛歌と栄光の賛歌」のお話

典礼委員長 新内飛鳥

二つ前の辺りからミサを題材にお話しています。ご存じのように来年の待降節からミサ式次第が改められます。伴つて「ミサ曲」もやがて変わります。そんなことも意識してこれまで大切に歌われてきたミサ曲についても扱おうと思

います。今回はあわれみの賛歌と栄光の賛歌について分かち合ひましょう。あわれみの賛歌は回心の祈りに続いて歌われるか、唱えられます。ただし、回心の祈り☩の時は省かれます。わたしたちは神のあわれみに信頼していますが、自分の心が祭壇に近づくには十分清くないことを認めています。そのため、あわれみの賛歌をもつて主に声をあげて、主のいつくしみを求めます。歌う場合は典礼聖歌集を広げていただくのと解りますがいくつかの旋律があります。その中から季節や典礼の性格に合った曲を選ぶことが望ましいです。この歌は信者が主に呼びかけて、そのあわれみを願う歌であるため、堂内にいる一同によつて歌われます。総則

52によると通常は唱句が2回繰り返

返されますが、言語や音楽の性格、その他の事情から3回繰り返すことが出来るかとされています。天使ミサの時のグレゴリオ聖歌を思い出してください。「主よ、あわれみたまえ」にあたる

「Kyrie, eleison」が3回繰り返されること分かります。

あわれみの賛歌に続いて栄光の賛歌が歌われます。ミサの目的の一つは神に栄光をかえすことです。栄光の賛歌は、最も古くとうとい賛歌です。聖霊のうちに集う教会はこの歌をもつて、父なる神とイエス・キリストをたたえ祈ります。この賛歌の言葉はほかの言葉に変えることが出来ません。キリストのご降誕の夜、ベツレヘムで天使たちが告げた「大きな喜びの知らせ」によつて始まるこの歌は、「栄光」と一言で呼ばれていますが実は「喜びと栄光と感謝」の歌です。司祭あるいは適當であれば先唱者か聖歌隊が歌い始め、全員が一緒に歌います。歌わない場合には全員が一緒に唱えることが望ましいといわれています。栄光の賛歌が歌われる、または唱えられるのは、待降節と四旬節を除く主日、および祭日と祝日、さらに盛大に奉げられる特別なミサに於いてです。

カトリック会館取り壊し



十字架の道行



**聖家族の巡回とお祈り**

ヨセフ年から始まった教会学校の子供たちの聖家族の巡回とお祈りは、卒業生のご家族、その他たくさんの方のご協力によって広がり、聖家族は現在も続けて各ご家庭等に巡回されて、皆様にお祈り頂いています。教会学校の関係者に限らず、この聖家族の巡回とお祈りにご協力下さる方を募集致します。南山教会に所属されている方などなたでもご参加頂けます。ナザレ館が神様のみ旨にかなった美しい建物として無事に完成しますように、南山教会がすべての悪から守られて神様を証する教会でありますように、お祈り下さる方々の意向のために、という趣旨にご賛同下さる方は、教会学校の伊藤リーダーまでお声かけ下さい。

**福者カルロアクティスのご聖体の奇跡国際展示会 多治見教会にて**

多治見教会の主任司祭アルディ神父様と信者の方々のご賛同によってご聖体の奇跡国際展示会が開催されています。

6月19日まで。



4月3日

司祭団より

納骨堂の前のヨゼフ館の庭の整備が終わりました。マリア館への渡り廊下の滑り止めのゴムを撤去しました。ウクライナとロシアとの戦争について、教会として祈っていききたいと思いません。

報告・連絡事項

1. シノドス質問票について

南山教会では3月末まで募集を行い、運営委員会で皆様のお話をまとめた回答、納骨堂管理委員会にてまとめて頂いた回答、個人の方より頂いた回答を教区の事務局に提出いたしました。皆様ご協力ありがとうございました。

2. ナザレ館建築の進捗状況について

水道とガスの追加工事が若干かかります。次回運営委員会にて詳細をご報告します。

工事の工程表についてもでき次第揭示します。

建設予定地の地盤について、大きな問題は無いとの報告がありました。

北側道路との兼ね合いで名古屋市と協議します。

3. その他

①2021年度活動報告書記載のお願い

前年度の各会・グループの代表者の方は4月末までに前年度の活動報告を作成していただき教会事務局に提出していただきます様お願いいたします。

②名簿・行事予定の修正について

新年度の役員からの挨拶がありました。配布した名簿と行事予定表の確認と修正をお願いいたします。修正後、皆様にお配りします。新型コロナウイルスの関係で中止になるかもしれないものも含まれておりますが、暫定ということです。

今年度の運営委員会の連絡先についても確認・修正がされました。

個人情報の管理は厳重に行います。

③典札委員会より、

コロナ次第ではあります。以下を考えています

1. 5月8日のマリア祭の9時半ミサ前の聖母行列を行いました。

2. 6月から教会の祈りを再開

させる予定です。

3. 日曜日の11時のミサは今年度の5月までと考えております。

人数制限も完全撤廃ではありませんが段階的に緩和していきま戻すという考えよりは、時代に合わせた再構築と考えております。

4. ミサの受け答えについて、コロナの状況にもよりますが、17日(日)復活の主日から通常

の受け答えとなります。復活の主日と神のいつくしみの主日は聖歌が歌われますが、聖歌は

聖歌担当(先唱者)のみで、一般信者は歌いません。5月のマリア祭時、堂外では皆で聖歌を歌

う予定。(堂内では聖歌担当(聖歌隊代表数名)のみで歌う予定)

④主任司祭より、様子を見ながら教会を通常に戻していく方向性です。

⑤宣教師評議会より、6月の評議会までに城東ブロックとしての巡礼について主任司祭と協議

を確保いたします。

名古屋教区100周年をどのように進めるかという議題があります。

⑥信徒使徒職協議会より

本会では、毎月役員会議を行っ

ていますが、神戸様が議長として今年度も残ることになっていきます。

審議・相談事項

1. 納骨堂管理委員会規約の承認について

運営委員会の規約の改廃にならって、納骨堂管理委員会の規約も改廃をしたことが配布資料に基づいて説明され、承認されました。

「運営委員会」が今年度中には信徒全体集会での承認を経て「カトリック南山教会小教区宣教師評議会」に変わります。

2. 聖週間・復活祭ミサについて

145名の方の応募がありました。大聖堂の席は200名に増設しますので、抽選することなく応募者全員が徹夜祭に与れることとなりました。

典札奉仕者8名、受付・案内・配信の奉仕者15名、受洗者・関係者21名、計44名の席

を確保いたします。

ミサに与れない方の為のユーチューブ配信は予定通り行いますが、マリア館ホールでの配信

は中止といたします。

★復活徹夜祭ミサ当日、以下のご奉仕の人員確保が必要です。

16時…大聖堂座席の増設 人員3名。

18時…総括者 人員1名。

ミサ受付担当…3〜4名(マリ

ア会より)。案内係 計8名。

(駐車場係2名、聖堂入口の入堂

調整係1名、検温・手指消毒・

マスク着用の指導係1名、座席

への案内係4名)、ミサ配信係

1名

前回の運営委員会で話し合われたコロナ対策に基づき、そのとおり行います。

配布資料の「聖週間のミサのコロナ対策について」に基づいて確認が行われました。

案内係の担当の中でビデオカメラ操作の担当者がまだ決まっておられませんのでこれから手配します。

座席番号について、座席が4つに分かれているのでA〜Dグループとして順次退場する際の際の案内のしやすさ等を工夫します。

4月16日の16時に席の増設作業を3〜4名で行います

不測の事態に対応する医師の奉仕者はバルコニー席に待機します。聖土曜日待機します。

聖木曜・金曜は医師の奉仕者は

配置しませんが救急用品をバルコニー席に設置します。

例年どおり、結婚式控室が救護室となります。

復活祭ミサの司式はジェブー

ラ管区長となります。

3. 2022年度教会行事について

聖堂でのコンサートの是非について

前年度は行っておりませんでした。現状、様々な意見や経過

がありまわっておりませんので時間をかけて協議する必要があります

があります。要望があったときに個別に審議する必要があります

教会としては、祈りの場としての意義から祈りが伴うコンサートのみに限定すべきです。

その他行事について  
昨年度、教会美化は前半の1回のみ、信者全体集会は今短に

て、避難訓練は中止となりましたが後日避難・防災について説明会が行なわれました。

今年度はバザー以外であれば、準備の関係でコロナの様子を見ながら直前で開催や縮小の是非を決めることが出来ます。

是非を決めることが出来ます。バザーに関しては、準備期間が

長いことと今年は工事の関係で中庭が使えない事等がありま

ました。

準備が簡易で分かち合いが

でき、且つナザレ館の新築祝い

ができれば良い。

運営委員会の結論として、バ

ザーに変わる親睦と竣工式と準備

があまり要らないことを行う

予定で、世の中の状況に合わせて企画をしていきます。

4. その他  
◎各会報告  
中高生会より

医学的には、6波が収まってきていはいえ5波のピークと同じです。積極的にできるかは疑問との意見。

英語ミサに参加している外国人の方々にとってみれば、南山教会全体との関係性ができる機会だと思つていという意見。

皆様、分かち合いや親睦などの肯定的な要望はありつつも職

場の制約や社会の状況からしてまだ様子を見ているしかできないとの意見が多く出ました。

意見をとめると過去のよう

なバザーの形はできないとなり

中高生会より

中高生会の集いは4月から原則

として、毎月の第2・3日曜

日の9時30分ミサ後にマリア

館第2集會室で行います。

次回5月1日

4

7



次回5月1日

聖なる三日間

「聖なる三日間」とは、「三日目に復活し」（使徒信条）といわれるときと同じように、実は日没が一日の境目であるという当時のユダヤ暦の考えがもとになって、次のような数え方をします。

第一日（ユダヤ暦の週の第六日）木曜日の日没から金曜日の日没まで。すなわち、最後の晩さんからイエスの死、そして墓に葬られるまで。典礼上は、聖木曜日「主の晩さんの夕べのミサ」から、正式には午後三時ごろ行われる聖金曜日「主の受難」の祭儀まで。

第二日（ユダヤ暦の安息日）金曜日の日没から土曜日の日没まで。主の墓にとどまって、主の受難と死を思うという意味で、祭壇の飾りを取り除き、ミサもささげません。

第三日（ユダヤ暦の週の初めの日）土曜日の日没から日曜日の日没まで。教会はこの夜を復活徹夜祭で盛大に祝い、翌朝、復活の主日のミサを行い、そして、復活の晩の祈りで締めくくります。

聖週間の典礼  
オリエンズ宗教研究所

信者の消息

受洗

おめでとうございます

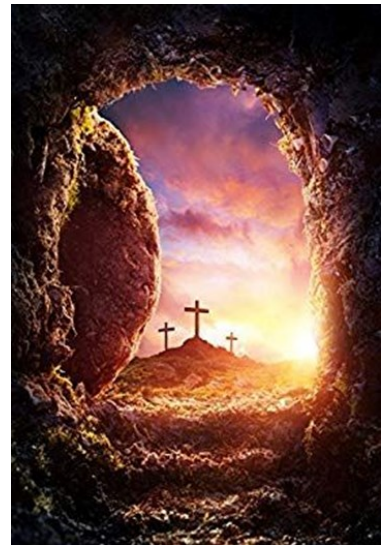
～聖週間典礼～

ヨセフ 竹内 孝則

（4/14～17は、下記以外の祭儀は

ありません）

- |       |          |                                |
|-------|----------|--------------------------------|
| 受難の主日 | 4月9日(土)  | 17:00ミサ                        |
|       | 4月10日(日) | 8:00ミサ                         |
|       |          | 9:30ミサ                         |
|       |          | 11:00ミサ                        |
|       |          | 18:00ミサ                        |
| 聖木曜日  | 4月14日(木) | 19:00主の晩餐の夕べのミサ                |
| 聖金曜日  | 4月15日(金) | 15:00十字架の道行                    |
|       |          | 19:00主の受難の祭儀                   |
| 復活の主日 | 4月16日(土) | 19:00復活の聖なる徹夜祭<br>(完全予約制・配信あり) |
|       | 4月17日(日) | 8:00ミサ                         |
|       |          | 9:30ミサ                         |
|       |          | 11:00ミサ                        |



2022年4月 - 5月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
4月	17(日)復活の主日 24(日)神のいつくしみの主日	15(金)～23日(土) 神のいつくしみの ノヴェナ	1(金)マリア会例会(懇談会) 2(土)典礼委員会 3(日)運営委員会・初聖体説明会 10(日)教会学校始業式・中高生会始業式 23(土)要約筆記付きミサ 24(日)ヨセフ会班長会・エマオの会	23(土)レジオマ名古屋クリア
5月	聖母の月 29(日)主の昇天	(決算書の承認)・ 決算書提出 8(日)マリア祭の聖母行列(9:15) (母の日) (日)教会美化・BBQ	1(日)運営委員会 6(金)マリア会例会(懇談会) 7(土)典礼委員会 15(日)ヨセフ会全体集会・班長会 (日)教会学校遠足 21(土)子ども部屋 28(土)要約筆記付きミサ	8(日)召命祈願日 8(日)城東ブロック 15(日)一粒会総会 15(日)インターナショナル・サ 21(土)レジオマリエ名古屋クリア 22(日)世界広報の日(献金) (日)わだち祭り